

(午前10時6分 開会)

柴田委員長 吹田操車場跡地・駅前再開発特別委員会を開催いたします。

本日の委員会記録署名委員は山下委員を指名します。

それでは事務局の方で説明をお願いします。

野杵事務局次長代理。

野杵事務局次長代理 それでは吹田操車場跡地・駅前再開発特別委員会の行政視察につきまして、事務局案を説明させていただきます。

まず、第1案が埼玉県の大宮市と同じく与野市でございます。

大宮市につきましては旧国鉄大宮操車場跡地を中心として周辺地区を含む約4.7ヘクタールについて、平成元年に都市拠点総合整備事業の事業採択を受けられ、21世紀に向けた新しい埼玉の拠点として、ふさわしい都市機能を集積した副都心の整備が埼玉県を中心として進められています。

整備手法といたしましては、住宅・都市整備公団施行による土地区画整理事業ということでございます。

それから、与野市につきましては、昭和55年にJR埼京線の新設が決定されたのを受けまして、市で調査が進められ、北与野駅前地区の総合的なまちづくりをするため、北口地区は市施行の再開発事業、南口地区は組合施行の再開発事業が実施されております。

北口の事業面積は2.2ヘクタール、南口の事業面積は1.5ヘクタールで、いずれも平成4年に工事完了されているということでございます。

第2案が静岡県の静岡市と愛知県の小牧市でございます。

静岡市につきましては、旧国鉄東静岡駅操車場跡地と周辺地区を含む約8.7ヘクタールについて平成3年に新都市拠点

整備事業の整備計画の承認を受け、21世紀の新都市拠点としてふさわしい都市機能を備えた開発整備計画が静岡県を中心として進められております。

整備手法といたしましては、静岡市によります土地区画整理事業が実施されているというものでございます。

愛知県小牧市につきましては、名鉄小牧線の小牧駅周辺におきまして、土地区画整理事業、鉄道連続立体交差事業、新交通システム整備事業によりまして環境が一新されましたため、木造建築物が集積していた市街地の再開発が市施行でおこなわれたものでございます。

平成4年に事業計画決定、平成5年に着工で都市計画街路の整備、商業・駐車場、公共公益を用途とする地下2階、地上5階の建築物が整備されているというものでございます。

以上、第1案、第2案でございます。

それから視察日程につきましては、2月の8日・9日・10日のうちの2日間ということで調整をお願いしたいと思っています。

柴田委員長 いま事務局の方で、最初に言葉添えなかったのですが、今回、視察に行くということでその考え方として2案どこか、参考になる先進事例を探してということで、出していただいたのが今の内容でございます。

まず、場所ですね。一つは埼玉県、一つは静岡県と愛知県ということになるんですけども、二つどちらの方がいいかということですが、駅前再開発がありますので、操車場の視察と駅前関係も含めて、大宮市と与野市、それから静岡市と小牧市ということですか。いかがですか。

原田委員。

原田委員 大宮市はちょっと大きすぎませんか。規模が昔の操車場の関係で。

柴田委員長 静岡の方が規模が大きいです。約87ヘクタールあります。

この2案のうちどちらかを集約する方向でまとめて、相手市さんの方にも確認もしないと、勝手に決めても相手市さんの事情もありますので。野杵事務局次長代理。

野杵事務局次長代理 いずれもいいということでしたら、相手市の都合もありますので、幅広く決めていただければと思います。

柴田委員長 寺西委員。

寺西委員 大宮市も小牧市も同じような状況であるならば、近い方がいいと思います。

柴田委員長 そういう考えもあるということ。他に意見はありませんか。

今、寺西委員から、内容的に操車場を視察するので、同じであれば、規模的には先ほど言われたように、大宮市より静岡市の方が87ヘクタールということですから少し大きいかもしれません。吹田操車場跡地の場合は、因に24ヘクタールですか、吹田市・本市を合わせまして、跡地利用ということになります。3~4倍位ですか。手法もいろいろありますので、どれだけ本市にとって勉強ができるかということがあるかもしれませんが。先進市としてやってこられた苦労話とかいろいろあるのではないかと考えています。ご意見としましては、同じような状況ならば近い方がどうだろうかとなりますと、静岡市・小牧市ということになりますが、第1案を静岡市・小牧市ということによろしいですか。 山下委員。

山下委員 特にありません。

柴田委員長 第1案を静岡市・小牧市ということにさせていただいて、その調整ということで、日程ですね、この3日間なら何か差しつかえるというようなこ

とはどうでしょうか。原田委員。

原田委員 もう一週間先へ送ってもらえればありがたいです。どうですか。

柴田委員長 野杵事務局次長代理。

野杵事務局次長代理 次の週ということだと、16日が定例会招集の告示日になります。18日に議会運営委員会が予定されています。18日より以前でしたら、会議はとくに予定はありません。

柴田委員長 寺西委員。

寺西委員 定例会も近づいてきますし、相手市さんの都合もありますので、早い時期の方がいいのでは。

柴田委員長 8日・9日であれば、原田委員、何とか調整できますか。原田委員。

原田委員 小牧市と静岡市であれば何とか9日の夕方には帰ってこれますので。

柴田委員長 それでは日程は2月8日・9日で視察先は静岡市・小牧市ということで、一度、事務局で調整をしてもらいます。

休憩をします。

(午前10時18分 休憩)

(午前10時45分 再開)

柴田委員長 再開いたします。

いま、事務局の方で相手市さんと調整をしていただいたのですが、まだ、静岡市と小牧市が100パーセントOKということにはなっておりませんが、時間の関係もございまして、一応このことをメインとして、あとは万一いろいろ諸事情が生じた場合、ひとつ正副委員長にお任せをいただきたい。その中には、最初の埼玉県の小宮市と与野市も含めてということにさせていただきたいと思います。

日程につきましては、2月8日・9日の2日間で行うということで、お願いしたいと思います。

今日、お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

これで今日の吹田操車場跡地・駅前再開発特別委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

(午前10時47分 閉会)

委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

吹田操車場跡地・駅前再開発特別
委員長 柴田 繁 勝

吹田操車場跡地・駅前再開発特別
委員 山下 信 行